



事業番号	15 08 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検	
事業名	文化財保護事業費	部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課
		実施期間	S25 ~	E-mail	bunsho@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標					
総合的に展開する重点政策	1-4 生涯を通じて学べる環境の整備 3-3 心豊かな暮らしを実現する文化芸術の振興				

1 現状と課題

目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> 文化財指定により、文化財に対する県民の理解を深め、文化財を未来に継承していく意識を醸成し、所有者等による文化財の保護・活用を支援し、文化財の確実な保護・継承を推進するとともに観光振興や地域振興を図る。 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活動を行い、県民の教養と文化の向上に寄与するとともに、地域に貢献する取組を推進する。 	
これまでの取組	<ul style="list-style-type: none"> 県民共有の財産である文化財の保護・継承を図るため、文化財の指定等を進めるとともに、所有者等による保護・継承活動を支援し、同時に、文化財の活用も推進。 県立歴史館での歴史的資料の収集、保存整理、公開活用を推進。 	
令和3年度の点検結果・現状分析	課題	今後の方向性
	<ul style="list-style-type: none"> 文化財に対する県民の理解を深めるとともに、文化財を確実に未来に継承する必要がある。 所有者等による文化財の保護・活用を推進する必要がある。 コロナの影響下においても、県立歴史館による展示公開と県民が楽しく利用できる事業を工夫する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 国、市町村等と連携し、引き続き文化財指定を推進する。 関係機関と連携し、所有者等が行う保存・活用のための補助制度を所有者等へ周知するとともに、補助額の確保に努める。 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理を行うとともに企画展等を通じた公開活用を推進する。特に、県内外の博物館の連携強化を図るとともに、Webを活用した発信に取り組む。

2 令和4年度事業内容

予算のポイント・主な取組(予定)	<ul style="list-style-type: none"> 文化財総合対策 <ul style="list-style-type: none"> 市町村等と連携し、分野ごとに県内文化財を調査し、保護・継承すべき文化財を指定。県指定に当たっては県文化財保護審議会に諮問し、意見を聴く 指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールを実施 文化財の修理及び防災事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 文化財の所有者や市町村等が実施する文化財の保存のための修理、防災対策や活用事業に対して補助 県立歴史館による歴史的資料の収集、保存整理、公開活用 <ul style="list-style-type: none"> 「信濃の修験(仮)」、「諏訪と武田氏(仮)」等の企画展の開催 考古学・古文書講座の開催や、「お出かけ歴史館」による南信地域での活動 県立歴史館の公文書館機能の強化 <ul style="list-style-type: none"> 歴史的公文書を永続的に適切な状態で保管するための収蔵庫等燻蒸機会の確保 	 
DX、ゼロカーボン、共生社会づくり、学びの県づくりに資する取組	【DX】講演会や「お出かけ歴史館」等でオンライン配信を行うなどにより、DXの取組を推進。	

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし、—:数値なし]								
No	成果指標	単位	R1年度	推移	R2年度	推移	R3年度(見込)	R4年度目標値
1	文化財指定等件数	件	1,358	↑	1,372	↑	1,380	1,450
2	県立歴史館利用者数	人	121,780	↓	43,778	↑	80,000	110,000
3								
4								
5								

事業コスト	区分(単位:千円)	R2年度	R3年度	R4年度
	前年度繰越	1,497	10,119	
当初予算	274,823	287,374	要求 376,732 予算案 360,900	
補正予算	0	0		
合計(A)	276,320	297,493	要求 376,732 予算案 360,900	
うち一般財源	237,320	255,963	要求 337,206 予算案 321,392	
決算額(B)	246,396			
職員数(人)	30.0	30.0	35.0	

設定理由	成果指標	1.県として保護・継承、活用すべき文化財として位置付けるため 2.県立歴史館の事業の成果を表すため
	目標値	1.第3次長野県教育振興基本計画において令和4年度までに1,450件を目標として設定 2.コロナ禍からの回復や、御開帳などの大イベントにかかる観光客の取り込みなどを見込み従来の目標値を改めて設定

予算要求からの主な変更点	実施方法を見直し、県立歴史館の人件費を減額
--------------	-----------------------

事業番号	15 08 03	事業改善シート(令和4年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	文化財保護事業費			部局	教育委員会事務局	課・室	文化財・生涯学習課

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
1	文化財総合対策事業		100,145 千円	93,177 千円	要求 予算案	101,920 101,867 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	文化財総合対策	直接	<ul style="list-style-type: none"> 文化財指定のための調査、審議会開催(2回) 指定文化財の現状把握や適切な管理のための文化財パトロールの実施(国県指定文化財700件) 文化財保護研修会の開催(2回) 			
2	文化財の修理及び防災事業	補助金	<ul style="list-style-type: none"> 指定文化財の所有者等が実施する保存修理や防災対策、活用事業に対する補助(57件) 			
3	埋蔵文化財保護対策	委託	<ul style="list-style-type: none"> 埋蔵文化財の保護のための埋蔵文化財包蔵地パトロールの実施(400箇所) 			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
2	銃砲刀剣類登録及び公開事業		748 千円	748 千円	要求 予算案	748 748 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	銃砲刀剣類登録審査会	直接	<ul style="list-style-type: none"> 銃砲刀剣類登録のための審査会開催(6回) 			
2	美術刀剣類保存講習会	負担金	<ul style="list-style-type: none"> 日本美術刀剣保存講習会の開催(2回) 			

細事業 No.	細事業名		R2年度 当初予算	R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	
3	県立歴史館事業		173,930 千円	193,449 千円	要求 予算案	274,064 258,285 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度 実施内容(予定)			
1	総合情報及び企画展等事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> 常設展示の管理運営 企画展(「信濃の修験」「諏訪と武田氏」「高遠藩の遺産(いずれも仮題)」の開催 「お出かけ歴史館」の実施(6校) 			
2	文献史料事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 古文書講座の開催(5回) 信州にゆかりのある歴史資料の購入(2点以上) 近現代史資料の所在調査・収集等 			
3	公文書館機能事業費	直接	<ul style="list-style-type: none"> 特定歴史公文書を永続的に適切な状態で保管するために、旧須坂商業高校の改修工事の設計や、防虫のための燻蒸機会の確保 			